

全国の情報は国立感染症研究所感染症情報センターホームページにてご覧ください。 <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

インフルエンザ情報

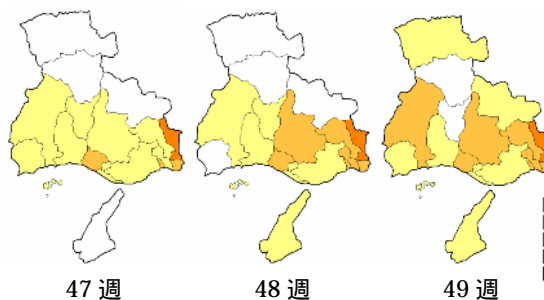
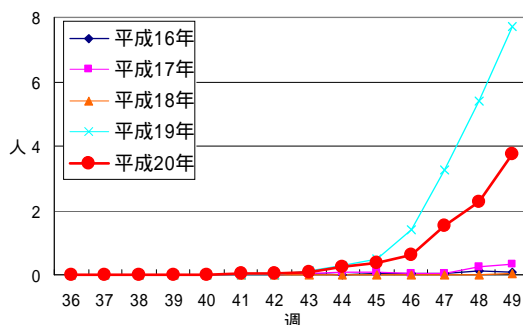
インフルエンザの定点あたり患者数は**3.77人**となりました。第 47 週に流行開始の目安となる 1.00 人を超えて患者数の増加が続いています。地域的には伊丹保健所管内の定点あたり患者数が先週に注意報基準である 10.00 人を超え、今週は 20.58 人となりました。全国的には 48 週現在、千葉県、京都府、兵庫県で注意報レベルを超えています。

学級閉鎖等の累計数は 48 週までの集計で、全国では 130 施設で欠席者数 1,675 人、県内では 45 施設、413 人となっています。

12 月 11 日現在、インフルエンザウイルスの検出は、全国では A/H1 (A ソ連) 型 32 件、A/H3 (A 香港) 型 75 件、B 型 44 件となっていて、3 つの型が入り混じっています。県内では A/H1 (A ソ連) 型 1 件、A/H3 (A 香港) 型 5 件、B 型 (ビクトリア系統) 8 件が検出されています。

インフルエンザは流行が始まると急速に患者数が増加することから、今後の動向に注意が必要です。

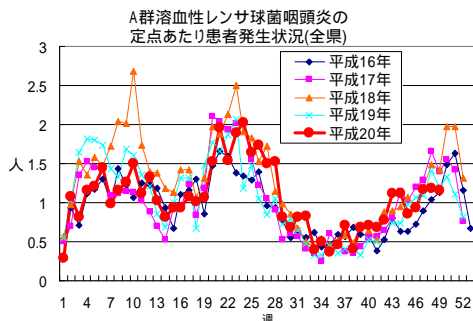
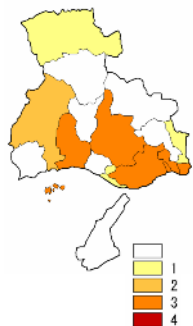
インフルエンザの定点あたり患者発生状況(全県)(第36週～)



定点把握感染症 (指定された医療機関から報告を求める感染症です)

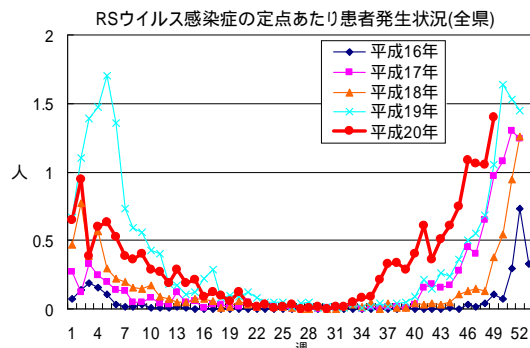
A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎

今週患者数は減少しましたが、例年、年末に 2 度目の流行のピークを迎える感染症であり、もうしばらく注意が必要です。



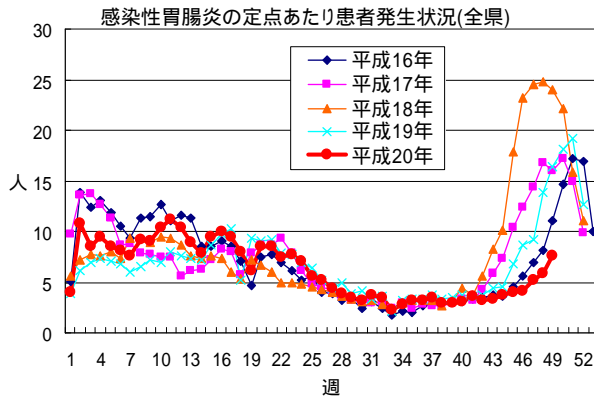
RS ウイルス感染症

今週、患者数が増加しました。依然として患者数は多い状態で、今後も注意が必要です。



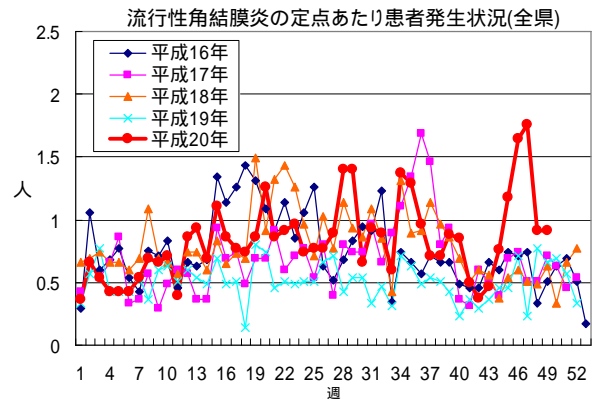
感染性胃腸炎

患者数の増加が続いています。今シーズンは流行の立ち上がりが遅くなっていましたが、例年、これから年末にかけて患者数の増加が見られますので注意が必要です。



流行性角結膜炎

今週患者数は横ばいでした。地域的には依然として尼崎市管内からの報告数が多くなっています。



定点あたり患者数の上位 10 位の疾病

	疾病名	定点あたり患者数		増減		疾病名	定点あたり患者数		増減
		今週	先週				今週	先週	
1位	感染性胃腸炎	7.64	5.83	+ 1.81	6位	流行性角結膜炎	0.91	0.91	± 0.00
2位	インフルエンザ	3.77	2.26	+ 1.51	7位	手足口病	0.43	0.49	- 0.06
3位	水痘	1.44	1.41	+ 0.03	8位	咽頭結膜熱	0.36	0.16	+ 0.20
4位	RSウイルス感染症	1.40	1.05	+ 0.35	9位	突発性発しん	0.36	0.44	- 0.08
5位	A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	1.16	1.18	- 0.02	10位	流行性耳下腺炎	0.27	0.20	+ 0.07

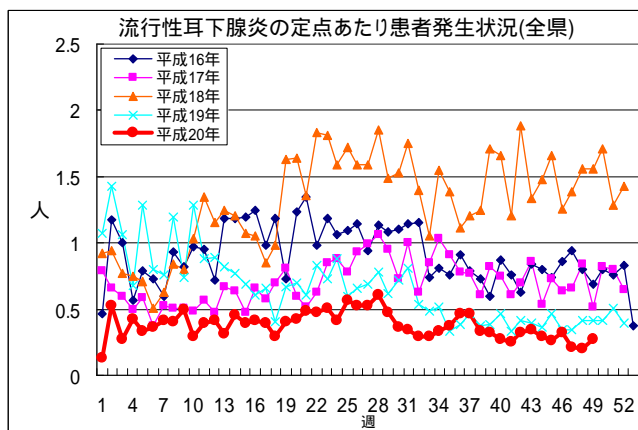
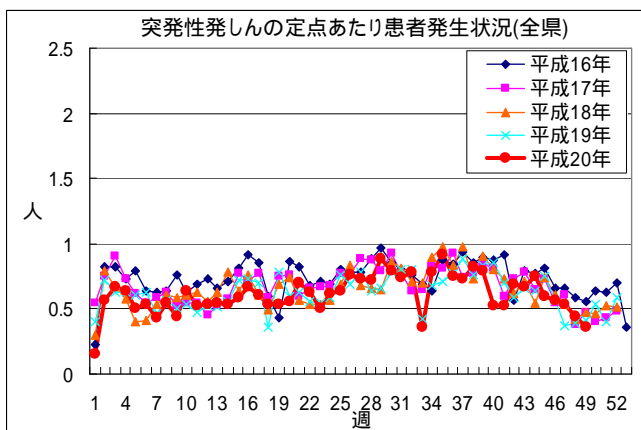
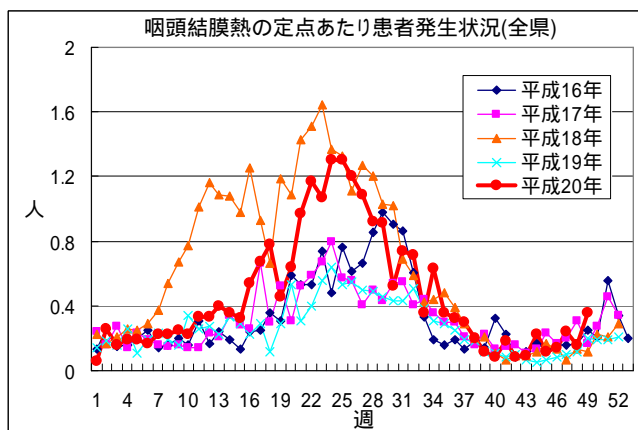
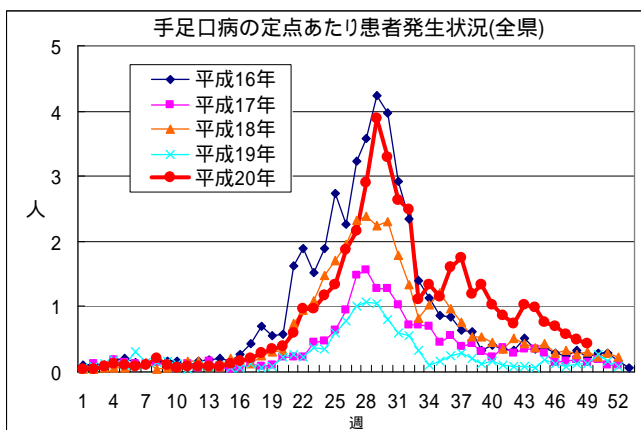
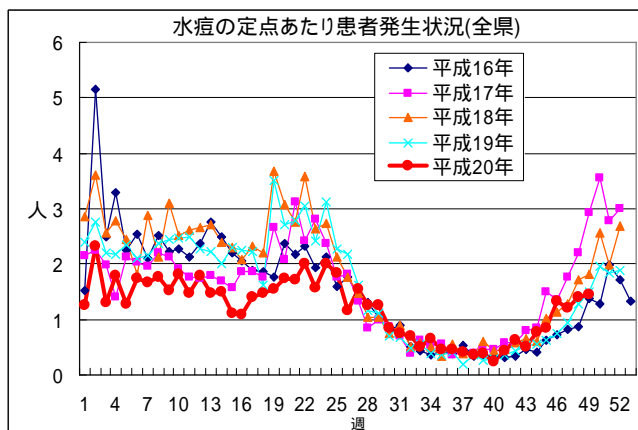
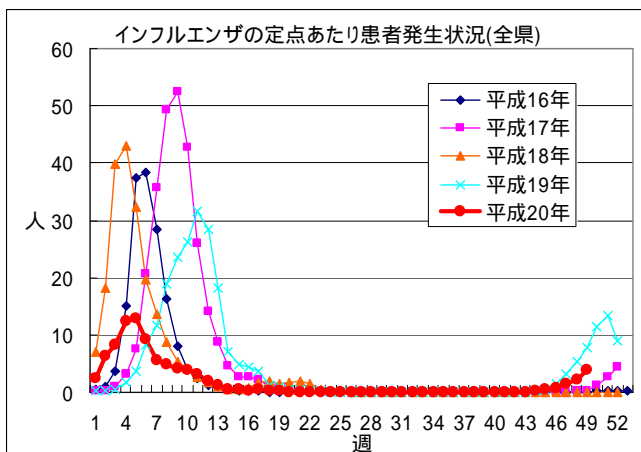
全数把握感染症 (すべての医療機関から報告を求める感染症です)

1類感染症	報告はありません。
2類感染症	結核 33名 (神戸市9名、尼崎市4名、姫路市2名、西宮市3名、伊丹保健所管内4名、明石保健所管内1名、加古川保健所管内5名、龍野保健所管内2名、豊岡保健所管内2名、和田山保健所管内1名)
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症 3名 (神戸市3名; 0157 VT2+ 1名, 0157 VT1+VT2+ 2名/同一家族)
4類感染症	報告はありません。
5類感染症	アメーバ赤痢 1名 (西宮市) 後天性免疫不全症候群 1名 (無症候性キャリア) 梅毒 (無症状病原体保有者) 1名 (宝塚保健所管内)
追加報告	結核 7名 (姫路市2名; 第47週, 第48週、加古川保健所管内3名; 第48週、柏原保健所管内2名; 第28週, 第35週) 後天性免疫不全症候群 3名 (無症候性キャリア2名, AIDS 1名)

検査情報 (兵庫県立健康環境科学研究所)

福崎保健所管内での学級閉鎖関連で小学生3名から**インフルエンザウイルスB型 (ビクトリア系統)**が分離されました。

目で見える動向（県内）



この週報は兵庫県立健康環境科学研究所ホームページ <http://www.hyogo-iphes.jp/> にも掲載しています。

また、<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html> から国立感染症研究所感染症情報センターの週報(IDWR)がダウンロードできます。